

編集 後記

第61巻・第6号は、4編の原著論文が掲載されました。養育者の育児不安・育児環境と虐待との関係、行政保健師の施策化能力評価尺度の開発、介護予防10年間の取り組みの効果、世帯構造と内分泌疾患通院との関連と、幅広い公衆衛生学の領域の内容となりました。今後多くの投稿が寄せられ、多彩な論文が採択・掲載されることを期待しております。

最近の編集委員会で話題になったことをお伝えしたいと思います。本雑誌の投稿数が増えることは歓迎すべきことです。しかし、投稿の中に、学術論文としての体裁が十分整っていないため、興味深い内容であるにも関わらず、残念ながら受付に至らない論文がございます。倫理的配慮や利益相反に関しては、多くの執筆者が配慮されるようになりましたが、図表の取扱い、有意水準や専門用語、略語などの表記、率・比・割合や、incidenceとprevalenceの用法などに配慮を欠いた投稿が時としてみられます。投稿の区分や原稿の分量などを投稿規定に従って頂きたいことはもとよりですが、共著の場合には共著者にも責任をもって関わって頂き、また、他の論文なども参照され、学術論文としての一般的な論文執筆の作法にも留意して、折角の貴重な投稿が空振りにならないよう配慮して頂きたいと思います。同時に、編集委員会では論文の採択に向けて支援するとの方針で査読・編集をしておりますので、是非、今後も投稿のご検討をお願いする次第です。

(長田久雄)

次号予告 (第61巻・第7号)

原著

- 妊婦における神経管閉鎖障害リスク低減のための folic acid 摂取行動に関する全国インターネット調査……………佐藤陽子, 他
レセプト情報・特定健診等情報データベースを利用した滋賀県における循環器疾患危険因子の有病率, 治療率, コントロール率……………宮川尚子, 他
生活保護現業員のメンタルヘルスとその関連要因……………赤間由美, 他

研究ノート

- わが国におけるインフルエンザワクチン接種率の推計……………延原弘章, 他

第18回日本ワクチン学会学術集会

テーマ:「予防接種の健全な普及に向けて: 有効で安全なワクチンを国民の理解のもとで」
会長: 廣田良夫 (大阪市立大学大学院医学研究科)

学術大会ホームページ URL: <http://www.cs-oto.com/jsvac18/>

演題登録期間: 2014年6月12日(木) ~ 7月15日(火) (予定)

会期: 2014年12月6日(土)・12月7日(日)

会場: 福岡国際会議場

〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1

TEL: 092-262-4111

大会事務局 大阪事務局 大阪市立大学公衆衛生学

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

福岡事務局 医療法人相生会

〒812-0025 福岡市博多区店屋町 6-18

大会運営事務局(問い合わせ先) 株式会社オフィステイクワン

〒461-0004 名古屋市東区葵 3-12-7

TEL: 052-930-6145 / FAX: 052-930-6146

E-mail: jsvac18@cs-oto.com